

2026年度 募集要項

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士

社会医療法人 寿量会



熊本機能病院



介護老人保健施設 清雅苑

採用試験 概要

募集職種 人数	理学療法士 3～4名 作業療法士 3～4名 言語聴覚士 検討中		
募集対象	2026年3月に卒業見込の方及び、既卒者の方で、2026年4月に資格取得見込者並びに有資格者の方。 ※ 就職にあたっては資格取得が必須となります。		
雇用形態	正職員		
採用後 勤務地	・社会医療法人 寿量会 熊本機能病院 ・社会医療法人 寿量会 介護老人保健施設 清雅苑		
試験日時	<u>2025年10月15日(水)</u> 集合：13時00分(予定) 試験開始：13時10分(予定) ※書類選考を実施した場合は、書類選考に合格した方のみ筆記・面接試験をご案内します。		
試験会場	熊本機能病院		
試験方法 (予定)	書類選考 ※応募者多数の場合 筆記試験 ・一般教養：共通 ・専門試験：応募職種別 専門試験 面接試験：個人面接		
応募締切	<u>2025年10月3日(金) 必着</u>		
応募方法	応募書類を送付先までご送付、またはご持参ください		
	応募書類 	新卒者	・履歴書(※様式指定) ・卒業証明書(見込) ・成績証明書
		既卒者	・履歴書(※様式指定) ・応募職種の免許証の写し
		履歴書 【URL】 https://www.juryo.or.jp/ ※法人指定様式を上記よりダウンロード後、A3サイズに印刷の上ご記入下さい。 ※学校指定の様式がある場合は、学校指定様式にてご提出下さい。 ※採用試験日程等の詳細については、履歴書に記載してあるメールアドレス宛にご案内いたしますのでお間違いないようご注意ください。なお、 (Docomo/SoftBank/au等のキャリアメールアドレスをお使いの方はjinji@juryo.or.jpからのメールを受信できるように設定をお願いします。)	
送付先	〒860-8518 熊本県熊本市北区山室6丁目8番1号 社会医療法人 寿量会 総務課 人事係 宛		

【見学について】

病院見学をご希望の場合は①氏名②学校名③見学希望日をjinji@juryo.or.jpまでお知らせ下さい。
後日、担当者よりメールにてご連絡いたします。※数名での見学も可能です。

給与	■基本給 209,900円（本俸+調整手当） ■諸手当 ※給与規則により算出いたします。 通勤手当：最高20,900円 住居手当：最高27,000円 扶養手当：16,000円（1人）～27,000円（3人） ベースアップ評価料手当：7,900円 ※状況により変動となる場合があります。 時間外手当 等 ■賞与 年2回（6月・12月） 2024年度実績：4.15ヶ月分（初年度は約3ヶ月分） ★成長支援制度（人事考課有） ■昇給 年1回（4月）															
休日休暇	年間休日：122日 ※勤務表により日曜・祝日出勤有 年末年始休暇：6日(年間休日に含む) 年次有給休暇：10日(初年度は4/1に付与)★次年度繰越可能 ★時間単位取得可能 慶弔休暇 産前産後休暇・育児休業★男性職員の育児休業取得実績有 育児短時間勤務制度(就学前のお子様を対象) 介護休暇、子の看護等休暇 他															
福利厚生	制服貸与 健康診断（法定以上の検査を実施）がん検診（費用補助あり） B型肝炎ワクチン接種・インフルエンザ予防接種（無料） 産業医在籍（相談員在籍あり） 法人内のフィットネスジムの割安で利用可能・酸素カプセル設置有り・ヨガ教室（週1回）開催中 社員食堂[Clover]（利用料は給与天引き可能）・LAWSON なないろ森の保育園（熊本市認可保育園・保育料の補助あり）・職員専用駐車場有 退職金：確定拠出年金制度・確定給付型年金制度※支給要件有 互助会：各種レクリエーション(忘年会・ボウリング大会・ミニバレーボール大会等) 慶弔金制度(結婚・出産・永年勤続等祝い金、病気・罹災見舞金、退職金別金他) 職員旅行・疑似家族計画 福利厚生制度「日本病院会倶楽部」加入中 クラブ活動：スポーツ系・文化系 各種クラブ有 <table><tr><td>野球部</td><td>バレーボール部</td><td>バドミントン部</td><td>アウトドア部</td><td>テニス部</td></tr><tr><td>ソフトボール部</td><td>フットサル部</td><td>バスケットボール部</td><td>ゴルフ部</td><td>ウィンタースポーツ部</td></tr><tr><td>マラソン部</td><td>軽音楽部</td><td>写真部</td><td></td><td></td></tr></table>	野球部	バレーボール部	バドミントン部	アウトドア部	テニス部	ソフトボール部	フットサル部	バスケットボール部	ゴルフ部	ウィンタースポーツ部	マラソン部	軽音楽部	写真部		
野球部	バレーボール部	バドミントン部	アウトドア部	テニス部												
ソフトボール部	フットサル部	バスケットボール部	ゴルフ部	ウィンタースポーツ部												
マラソン部	軽音楽部	写真部														
社会保険	健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険 完備															

教育・実績一覧(2024年度)

教育 研修 その他	急性期医療から回復期医療を通して、在宅までリハビリテーションの一貫した質の高いサービスを提供するために、内部、外部それぞれの計画的な教育を行っています。 勉強会、学会への積極的な参加(実績一覧 参照) ・チーム医療に伴う知識、技術の取得 ・外部講師による研修
-----------------	--

掲載原稿

職種	著者	掲載書籍名	タイトル
S T	竹谷	PT・OT・STのためのリハビリテーション管理学	言語聴覚療法のマネジメント
P T	田中	日本理学療法協会雑誌 Up to Date 第3巻第1号	回復期での理学療法士のキャリア
S T	竹谷	言語聴覚研究 Vol.22 No.1	平成28年熊本地震・令和2年豪雨災害から学んだこと
S T	平山	高次脳機能研究 第45巻 第1号	右半球病巣で失語症と発語失行を呈した非右利き 1 例における発話の経過

学会発表

学会名	職種	演者	発表タイトル	規模
第48回 日本口蓋裂学会総会・学術集会	S T	池島	当院における口蓋裂初回手術後の言語成績の長期観察	全国
第24回 日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 山形	P T	吉野	訪問リハビリテーション利用者へのIADL支援についての調査 —科学的介護情報システムLIFEを活用して—	全国
第26回 日本医療マネジメント学会学術総会	P T	鉄田	開心術後パスの作成 —心臓リハビリテーションについて—	全国
第25回 日本言語聴覚学会 in 兵庫・神戸	S T	玉城	シン・言語聴覚士～過去から未来を繋ぎ、共に生きる～	全国
第48回 全国デイ・ケア研究大会 2024 in 札幌・北海道	P T	辻本	優秀演題賞 科学的介護情報システム（LIFE）の活用 ～独自のデータベース作成によるスタッフ向けフィードバックの試み～	全国
第22回 日本神経理学療法学会学術大会	P T	寺口	足関節背屈不全を呈した脳卒中患者に対して短下肢装具に機能的電気刺激を加えた歩行練習の効果	全国
第22回 日本神経理学療法学会学術大会	P T	竹内	回復期脳卒中者における移動形態の違いと身体活動時間および強度の関連：多施設共同研究	全国
第22回 日本神経理学療法学会学術大会	P T	松永	回復期脳卒中患者における歩行支援ロボット併用練習がFIM運動利得に及ぼす効果	全国
リハビリテーション・ケア合同研究大会 山梨2024	P T	藤山	訪問リハビリテーション利用者のADLの変化について —LIFEデータを活用した独自のADL評価表を用いて—	全国
第26回 日本骨粗鬆症学会 in 金沢	P T	久保	大腿骨骨密度および血中25(OH)D濃度と運動FIM利得の関連について	全国
第48回 日本高次脳機能学会学術総会	S T	平山	右半球病巣で失語症と発語失行を呈した非右利き一例における発話の経過	全国
第48回 日本高次脳機能学会学術総会	S T	森	右後大脳動脈領域梗塞で半側空間無視を呈した1例	全国

学会発表

教育・実績一覧(2024年度)

学会名	職種	演者	発表タイトル	規模
第58回 日本作業療学会	O T	西	認知症を伴う施設入所高齢者の睡眠の特徴について	全国
第58回 日本作業療学会	O T	坂本	くも膜下出血後のTerson症候群によりせん妄が蔓延した一例	全国
第58回 日本作業療学会	O T	今村	当院の回復期病棟における上肢機能班の役割について	全国
第58回 日本作業療学会	O T	岩本	「意味のある作業」に着目したギラン・バレー症候群の患者に対する介入 ー精神的な落ち込みを考慮した食事支援ー	全国
第35回 全国介護老人保健施設大会 岐阜	O T	中村	訪問リハによるADL・IADL支援の効果と課題 ーLIFEデータを活用してー	全国
第11回 日本地域理学療法学会 学術大会	P T	田中	施設入所高齢者の夜間睡眠時間と床上時間の関連性	全国
第7回 日本理学療法管理学会学術大会	P T	大橋	当院リハスタッフにおける個人目標設定と達成支援への取り組み	全国
第13回 日本理学療法教育学会学術大会	P T	野口	リハ職員に対する個人目標支援の取り組み	全国
第13回 日本理学療法教育学会学術大会	P T	森	経験年数別における目標達成群と未達成群の比較 ー当院の個人目標達成事業よりー	全国
回復期リハビリテーション病棟協会 第45回 研究大会 in 札幌	O T	志柿	当院で作成した両立支援フローチャートと施設外訓練が復職に 対して有効であった症例	全国
回復期リハビリテーション病棟協会 第45回 研究大会 in 札幌	O T	有働	患者と協働で目標設定したことが独居生活の獲得につながった 重度片麻痺の一例	全国
回復期リハビリテーション病棟協会 第45回 研究大会 in 札幌	P T	竹内	回復期リハビリテーション病棟の高齢骨折患者における退院時 運動機能についての検討～地域在住高齢者との比較～	全国
回復期リハビリテーション病棟協会 第45回 研究大会 in 札幌	S T	竹谷	リハスタッフにおける個人目標達成群と未達成群の比較からよりよい支 援を考える ー個人目標達成支援の取り組みー	全国
九州作業療学会 2024 in 大分	O T	濱田	通所リハビリテーションにおける送迎業務を活用した活動・参加の支援 ー家族支援での屋外散歩を再開できた症例ー	地方
九州作業療学会 2024 in 大分	O T	今田	(一社) 熊本県作業療法士会の運転再開支援の取り組み ～「高次脳機能障害者の自動車運転再開に向けた実車評価に 関する実施要領」の作成について～	地方
九州作業療学会 2024 in 大分	O T	藤川	半側空間無視と構成障害を有し、着衣障害を呈した症例への介入	地方
第23回 九州ブロック介護老人保健施設大会 in みやざき	P T	山田	ICTを活用し動画で他事業所と情報共有を図った事例 ～訪問リハと小規模多機能施設間での送迎介助方法の統一に 向けて～	地方
第23回 九州ブロック介護老人保健施設大会 in みやざき	O T	増田	当施設のSNS運用ガイド～効果的な情報発信の戦略～	地方
第178回 熊本リハビリテーション研究会	O T	甲斐	他施設に入居する認知症利用者の訪問リハを通して ～リハ介入が困難な利用者のアプローチ～	地方
第178回 熊本リハビリテーション研究会	P T	来海	移乗自立基準導入前後の車椅子移乗自立者数、転倒者数の比較	地方
第179回 熊本リハビリテーション研究会	O T	福田	認知症をもつ方への訪問リハビリテーション ～閉じこもりがちな利用者へ介入し、肯定的発言が増えた事例	地方
第179回 熊本リハビリテーション研究会	P T	松永	ーFIM運動項目に着目してー 回復期脳卒中患者における歩行支援ロボット併用練習の効果	地方

学会発表

教育・実績一覧(2024年度)

学会名	職種	演者	発表タイトル	規模
第26回 熊本県理学療法士学会	P T	浅香	入院中に転倒するパーキンソン病患者の特徴	地方
第26回 熊本県理学療法士学会	P T	田中	介護老人保健施設における体圧検知センサシートを使用した座圧評価と活用	地方
第26回 熊本県理学療法士学会	P T	田中	日本神経理学療法学会熊本地方会の紹介と活動報告	地方
令和6年度 熊本県言語聴覚士会学術研究会	S T	山本	パーキンソン病の嚥下障害に対してバルーン法を試みた症例	地方
令和6年度 熊本県言語聴覚士会学術研究会	S T	若松	当院における機能性構音障害に対する過去10年間の介入実績	地方
第10回 日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会	P T	杉谷	熊本県心臓リハビリテーション推進事業 資格受験サポート部の活動報告	地方
熊本市北ブロック症例検討会	P T	簗原	左視床出血による重度感覚障害を呈した片麻痺患者の歩行自立に対する介入について	地方
熊本市北ブロック症例検討会	P T	菅原	慢性心不全を呈した大腿骨頸部骨折患者に対して運動強度に配慮して介入した一例 ―歩行耐久性獲得に向けて―	地方
熊本市北ブロック症例検討会	P T	小玉	脛骨高原骨折後の伸展制限が残存した症例	地方
第20回 熊本作業療学会	O T	内田	最優秀演題賞 味噌汁作りを機に自信を取り戻し、退院後のボランティア再開に意欲を示した事例	地方
第20回 熊本作業療学会	O T	菅原	急性期から回復期へ転院した軽度脳血管疾患患者の自動車運転再開支援の現状	地方
第20回 熊本作業療学会	O T	菅原	生活をデザインする作業療法	地方
第16回九州ハンドセラピー研究会学術集会	O T	松本	当院における母指CM関節症に対するMP関節非固定スプリント療法の治療成績	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	秦	学校長として職場復帰に至った脊髄硬膜動静脈瘻患者について ―ADOCを活用した目標共有の有効性―	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	竹下	橈骨遠位端骨折術後の患者への趣味活動再開に向けて支援した一例	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	西村	学習性不使用のリスクに対して心理面に配慮した介入が麻痺側上肢使用に繋がった症例	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	大城戸	早期から段階的に麻痺側の使用を促したことで食事動作を獲得した症例	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	竹之内	自動車運転を再開し復職に繋がった症例 ―マニュアルを活用した介入―	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	宮永	意味のある作業への支援によって、生活機能が改善した症例 ―ADOC-Hと自主練習を活用した段階的介入―	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	西	パーキンソン病患者への服薬管理アプローチについて ～生活リズムの再獲得を目指して～	地方
令和6年度 現職者共通研修「事例報告検討会」	O T	木山	自動車運転を再開し、復職に至った左視床出血の一事例 ―注意障害と自主性に着目して―	地方
第47回 熊本県神経難病研究会	S T	山本	パーキンソン病の嚥下障害に対するバルーン法の活用術	地方
第13回 日本言語聴覚士協会 九州地区学術集会 鹿児島大会	S T	本多	左大孔髄膜腫の摘出術後に嚥下障害を呈し、常食摂取に至った症例	地方

教育・実績一覧(2024年度)

講演

学会名	職種	演者	講演会タイトル	規模
JRAT研修企画委員会主催 JRAT初動対応チームアドバンスコース	P T	田中		全国
第25回 日本言語聴覚学会 in 兵庫・神戸	S T	竹谷	(シンポジウム) 熊本地震・令和2年豪雨災害から学んだこと	全国
JRAT初動対応チーム隊員養成研修会	P T	田中		全国
リハビリテーション・ケア合同研究大会 山梨2024	P T	三宮	(シンポジウム) 能登半島地震でのJRAT活動を通じて見えたこと	全国
第11回 日本地域理学療法学会学術大会	P T	三宮	(シンポジウム) 地震列島につぼん〜巨大地震における理学療法士の役割と責任	全国
全国デイ・ケア協会 明日から使える 初めての通所リハ実践研修会	P T	真栄城	通所リハビリテーションの基本法集・各種加算の概要	全国
全国デイ・ケア協会 明日から使える 初めての通所リハ実践研修会	P T	真栄城	会員施設の実践編 I ～介護老人保健施設の通所リハ（大規模事業所）の場合～	全国
全国デイ・ケア協会	P T	野尻	ケアマネに求められる通所リハ事業所とは	全国
令和6年度 熊本JRAT研修会 「災害リハビリテーションの実際 ー本部ロジスティックスについてー」	P T	田中		地方
愛媛県理学療法士会 第52回 リハビリテーション特別研修会	P T	三宮	災害リハビリテーションの合い言葉はCSCARIC	地方
愛媛JRAT本部運営要員養成研修会	P T	三宮	災害リハビリテーションの初動と本部運営の実例	地方
熊本県リハビリテーション専門職三団体協議会主催 生活期リハビリテーション実務者研修会	O T	江原	福祉用具ー暮らしを支える環境作りー	地方
熊本県言語聴覚士会 教育部 FirstStep第6回研修会	S T	竹谷	症例を通して学ぶ高次脳機能評価の考え方	地方

熊本機能病院のご紹介

所在地	〒860－8518 熊本市北区山室6丁目8番1号				
開設年月日	1981年5月1日				
代表者	理事長 米満 弘一郎 病院長 寺本 憲市郎				
病床数	395床				
職員数	総数 783名				
	医師： 55 名				
	薬剤師	16名	診療放射線技師	15名	理学療法士 85名
	看護師	327名	臨床検査技師	21名	作業療法士 66名
	看護補助者	39名	歯科衛生士	4名	言語聴覚士 21名
	介護福祉士	13名	管理栄養士	9名	事務職 93名
	社会福祉士	13名	臨床工学技士	3名	その他 3名
診療科目 (17科目)	救急科・整形外科・形成外科・小児形成外科・リハビリテーション科・リウマチ科 脳神経内科・内科・循環器内科・血管外科・脳神経外科・麻酔科 放射線科・外科・皮膚科・消化器外科・耳鼻咽喉科				
基準等	一般病棟：7対1看護 地域包括ケア病棟：13対1看護 障害者施設等入院病棟：10対1看護		回復期リウ病棟：13対1看護 地域包括医療病棟 10対1看護 リハビリテーションⅠ（心臓・脳血管・運動器）他		
特殊センター	総合医療救急センター 地域医療連携画像診断センター 熊本加齢医学研究所 切断指(肢)再接着センター 国際唇裂口蓋裂センター アノマリーセンター 神経難病センター リウマチ治療センター 四肢外傷センター		神経生理センター 人工関節センター 訪問歯科連携センター スポーツ外傷センター 農業外傷センター 骨粗しょう症センター 等 スポーツ外来・頭痛外来・糖尿病外来 禁煙外来・味覚外来・ネイルケア外来		

私たちは、24時間体制で救急医療からリハビリテーション医療を通して在宅医療までの一貫した医療を実施します。日常の健康管理から救急医療、リハビリテーション医療、さらには社会への完全復帰をお手伝いできるよう、充実した体制で地域の皆様のお役に立ちます。



社会医療法人 寿量会 のご紹介

介護老人保健施設 清雅苑 概要

所在地	〒860－8518 熊本市北区山室6丁目8番1号			※平成27年4月現在
開設年月日	1988年10月1日			
代表者	理事長 米満 弘一郎 施設長 野尻 晋一			
定員	・ベッド数80床（ショートステイ含む） ・通所リハビリテーション 140名／日			
職員数	総数 138名			
	医師 ： 1 名			
	看護師	22名	介護福祉士	62名
	准看護師	1名	管理栄養士	2名
	ケアキャスト(介護員)	7名	社会福祉士	2名
	事務	2名		
サービス内容	1988年10月に熊本県第一号の老健施設として開設しました。 当施設は併設の熊本機能病院、熊本健康・体力づくりセンター及び地域ケア支援センター（居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護、訪問介護など）と連携し、施設の理念である『QOLの向上とノーマライゼーションの実現』に向けたリハビリテーション・ケアを実践しています。 施設は80床で家庭復帰率は90%以上です。 通所リハは140名の定員で月約3,000件の利用があり、病院、老健の退院退所後の方や在宅で生活機能が低下した方の生活が、主体的で活動性の高いものとなるように支援しています。 在宅サービスを含め生活期を担当するセラピスト（リハビリスタッフ）を39名配置し生活の再建とQOL向上に取り組んでいます。			
併設施設	在宅における支援体制も充実させています。 ■ 訪問看護ステーション清雅苑 ■ 訪問リハビリテーションセンター清雅苑 ■ 居宅介護支援事業所 熊本機能病院在宅サービスセンター ≪附設施設≫ ■ 熊本市北3地域包括支援センター （熊本市高齢者支援センターささえりあ 清水・高平）			



社会医療法人 寿量会 のご紹介

熊本機能病院



私たちは、24時間体制で救急医療からリハビリテーション医療を通して在宅医療までの一貫した医療を実施します。日常の健康管理から、救急医療、リハビリテーション医療さらには社会への完全復帰をお手伝いできるよう、充実した体制で地域の皆様のお役に立ちます。

介護老人保健施設 清雅苑



要介護状態にある方に、入所・通所サービスやリハビリテーションなど、専門性の高い様々なサービスを提供し、在宅復帰を積極的に進めています。また、在宅復帰後の生活をホームケアサポートセンターと連携してサポートしています。

熊本健康・体力づくりセンター



スポーツ選手のみならず、病気や怪我の有無、年齢に関係なく、あらゆる方達の体力づくりを専門的に応援する空間です。厚生労働大臣認定の指定運動療法施設です。

機能デイトレ



要支援・要介護の方を対象としたデイサービスを提供しています。アットホームは雰囲気フィットネスを楽しむことができます。

ホームケアサポートセンター
(地域包括ケア支援機関)



障がいのある方々や高齢者およびそのご家族が、できるだけ住み慣れたところで自立した生活を目指し、安心してその方らしい生活が送れるよう、協力・連携しあって活動をいたします。

熊本市 北3
地域包括支援センター
清水・高平



熊本市から委託を受け、清水・高平校区在住の高齢者とその方を支える関係者からの様々な相談に対応しています。在宅生活や介護に関すること、適切なサービス機関の紹介・情報提供などを行っています。

なないろ森の保育園



熊本市保育所型事業所内保育事業として開園した保育園です。当法人職員の子どもたちに限らず、地域の方のお子さんもお預かりします。

暖(ダン)



生活を、快適に。介護に、ぬくもりを。介護用品・福祉用具のレンタル、販売などの「在宅サービス事業」と、LAWSON・暖ショップなどの「院内販売事業」で皆さまの快適生活をお手伝いします。

有明海 リハビリテーション
クリニック



熊本市南区奥古閑町にある「地域に根差した医療」を提供するクリニックと通所リハビリテーションセンターです。

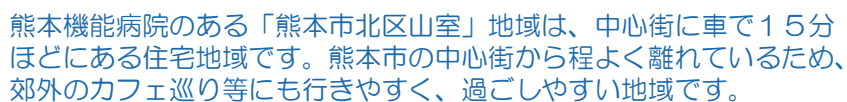


熊本県
ブライト企業 認定
2023年10月10日

熊本市
子育て支援優良企業 認定
2023年2月9日

熊本県
熊本県SDGs登録事業者
登録

2022年1月26日



堀川駅周辺
(病院最寄駅)

4.5万円 < 5.5万円

※家賃相場は変動しますのでご了承ください。

- ・色々な通勤手段が選べるから、お部屋探しの選択肢も広がります。（交通費支給有）
- ・便利な環境だから、夜間勤務があっても安心！
- ・ひとり暮らしの場合は、住居手当制度もございます。（上限27,000円）

お部屋探しのサポートもいたします！

電話：096-345-8111（代表）
担当：事務部 総務課 人事係